

令和4年第1回かつらぎ町議会定例会 (4月会議)

【議案】

- 資料1：かつらぎ町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定について／議会事務局
- 資料2：令和4年度4月補正予算（案）

かつらぎ町応援ゴミ袋無料配布事業	環境課
防災センタートイレ改修事業	危機管理課
簡易発電機購入事業	危機管理課
かつらぎ町教育支援センター事業（適応指導教室事業）	教育総務課
抗原検査キット配布事業	教育総務課
小中学校無線LANアクセスポイント整備事業	教育総務課
学校図書館パワーアップ事業	教育総務課
町立図書館パワーアップ事業	生涯学習課
新型コロナウイルス感染症に伴う水道料金減免	上下水道課

議会上程日：令和4年4月21日（木）

議決日（予定）：令和4年4月25日（月）

かつらぎ町

<問い合わせ>

企画公室・総務課・危機管理課・管財情報課・税務課 会計課・住民福祉課・環境課・健康推進課 産業観光課・建設課・議会事務局	0736-22-0300（代表）
上下水道課	0736-22-6566
花園地域振興課	0737-26-0321
教育総務課・生涯学習課	0736-22-0303（代表）

●資料 1：かつらぎ町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定について

担当課	議会事務局
かつらぎ町議会の議員の定数を「14人」から、「13人」に改めます。 [理由] 現下の社会状況を鑑み、議員定数を削減します。 [施行日] 次の一般選挙から施行	

●資料2：令和4年度4月補正予算（案）

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	かつらぎ町応援ゴミ袋無料配布事業		(今回補正額) 3,000千円
(款)	4.衛生費 (項) 2.清掃費 (目) 1.清掃総務費		
	環境課 住民環境係	議案書 14ページ	
第1章 豊かな自然と歴史・文化のまちづくり		第1節 環境にやさしいまちづくり	第2 クリーンなまちづくりの推進
内容	町民生活を支援するため、全世帯を対象にゴミ袋を無料配布します。 [事業期間] 令和4年度		
目的	新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等で、在宅時間が増えたことにより家庭ゴミが増加しています。また、石油価格高騰に伴う物価上昇により住民の経済的負担も増えています。ゴミ袋を無料配布することで、住民の経済的負担の軽減を図ります。		
財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国補助、2,600千円×10/10)		2,600千円
	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金400千円)		400千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	防災センタートイレ改修事業		(今回補正額) 5,162千円
(款)	9.消防費 (項) 1.消防費 (目) 6.防災センター管理費		
	危機管理課 防災係	議案書 14ページ	
第3章 安全で安心して暮らせるまちづくり		第4節 安全・安心のまちづくり	第1 防災対策・体制の強化
内容	新型コロナウイルス感染症対策として、防災センター内のトイレ改修を行います。 [改修内容] 便器の洋式化(男子トイレ1基 女子トイレ2基)、便器の改修(多目的トイレ1基)、床の乾式化 [事業期間] 令和4年度		
目的	感染症対策の強化、徹底に必要な改修工事を行うことで、来庁者が安心して利用できる環境を確保します。		
財源	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金5,000千円)		5,162千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	簡易発電機購入事業		(今回補正額) 6,650千円
(款)	9.消防費	(項) 1.消防費 (目) 7.防災費	
	危機管理課 防災係	議案書 14ページ	
第3章 安全で安心して暮らせるまちづくり		第4節 安全・安心のまちづくり	第1 防災対策・体制の強化
内容	新型コロナウイルス感染症対策として、避難所内での避難者の密を防ぐため簡易発電機を購入します。		
目的	[事業期間] 令和4年度		
財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国補助、5,800千円×10/10)		5,800千円
	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金800千円)		850千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	かつらぎ町教育支援センター事業(適応指導教室事業)		(今回補正額) 3,295千円
(款)	10.教育費	(項) 1.教育総務費 (目) 3.教育諸費	
	教育総務課 総務係・指導係	議案書 15ページ	
第4章 豊かな人間性を育むまちづくり		第1節 子どもを守り育むまちづくり	第1 教育環境の充実
内容	<p>さまざまな理由によって不登校になっている児童生徒が社会的に自立できるよう、多様な教育機会確保の観点から教育支援センター事業(適応指導教室事業)を実施します。ついては、専門性をもって、適切な支援や助言に当たる会計年度任用職員を雇用します。</p> <p>[不登校児童生徒の人数(児童生徒数における割合)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 令和3年:町6人(0.8%) 令和2年:町7人(1.0%)・県367人(0.8%)・国63,350人(1.0%) 令和元年:町11人(1.5%)・県294人(0.7%)・国53,350人(0.8%) ・中学校 令和3年:町17人(5.1%) 令和2年:町16人(4.5%)・県849人(3.9%)・国132,777人(4.1%) 令和元年:町12人(3.4%)・県812人(3.6%)・国127,922人(3.9%) <p>[事業期間] 令和4年度 ~</p>		
目的	不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充及び基本的な生活習慣の改善等のための相談・指導(学習指導を含む。)を行うことで、学校復帰を支援し、児童生徒の自立を援助することを目的とします。		
財源	会計年度任用職員雇用保険個人負担金(雑入)		5千円
	一般財源		3,290千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
拡充	抗原検査キット配布事業		
(款) 10.教育費	(項) 1.教育総務費	(目) 3.教育諸費	(今回補正額) 811千円
教育総務課 総務係		議案書 15ページ	
第4章 豊かな人間性を育むまちづくり		第1節 子どもを守り育むまちづくり	第1 教育環境の充実
内容	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学校等における早期発見、早期対応を目指し、抗原検査キットを配布します。</p> <p>①抗原検査を実施することで新型コロナウイルス感染症の感染リスクがある者の不安解消につなげます。</p> <p>②教職員等の家族や同僚等が発熱等の新型コロナウイルス感染症の初期症状がみられた場合でも、抗原検査にて教職員の陰性を確認することで、業務従事が可能となります。</p> <p>[配布先] 町立小中学校(7校)、こども園(2園)、花園幼稚園、聖心幼稚園 [使用対象者] 小学校・中学校・こども園・幼稚園・学童保育施設の教職員等、小学校4年生以上の児童生徒 [使用要件] 教職員及び小学生4年生以上の者で、かつ保護者の同意を得られた児童生徒自らが検体採取できるものに限る。 [購入時期] 抗原検査キットについては使用期限を考慮して、3回に分けて購入。第1回購入(150キット) R4.6~8月、第2回購入(150キット) R4.9~11月、第3回購入(150キット) R4.12~R5.2月 (令和3年度購入実績:350キット) [事業期間] 令和3年度 ~ 令和4年度</p>		
	目的	感染の不安がある教職員等が抗原検査キットを利用することで、感染への不安を解消するとともに学校等での感染拡大防止を図り、学校等が安心して業務を継続できるよう支援します。	
財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国補助、700千円×10/10)		700千円
	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金100千円)		111千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業
新規	小中学校無線LANアクセスポイント整備事業		
(款) 10.教育費	(項) 2.小学校費 3.中学校費	(目) 3.教育振興費 3.教育振興費	(今回補正額) 19,251千円
教育総務課 総務係		予算書 16ページ	
第4章 豊かな人間性を育むまちづくり		第1節 子どもを守り育むまちづくり	第1 教育環境の充実
内容	<p>小中学校で未設置の特別教室に無線LANが繋がるネットワーク環境の整備を行います。</p> <p>【小学校】25教室 笠田小(6)、妙寺小(4)、大谷小(4)、渋田小(4)、梁瀬小(7) 【中学校】24教室 笠田中(10)、妙寺中(14) ○主な特別教室 家庭科室、コンピュータ室、多目的室、音楽室、調理教室、技術教室、少人数教室等</p> <p>[事業期間] 令和4年度</p>		
	目的	感染拡大の第7波以降に備え、特別教室にアクセスポイントを整備することで、多人数を1カ所に集めずに分散させることができ、密閉・密集・密接の「3密」の重なりを回避するICTを活用した分散授業・分散行事等の展開を行うことができる環境を整えます。	
財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国補助、16,700千円×10/10)		16,700千円
	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金2,500千円)		2,551千円

【一般会計】		事業区分	町自主事業	
新規	学校図書館パワーアップ事業		(今回補正額) 6,653千円	
(款)	10.教育費	(項) 2.小学校費 3.中学校費		(目) 3.教育振興費 3.教育振興費
教育総務課 総務係・指導係		議案書		16ページ
第4章 豊かな人間性を育むまちづくり		第1節 子どもを守り育むまちづくり	第1 教育環境の充実	
内容	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、さまざまな活動が制限されている中において、町立小中学校の児童生徒の読書はコロナ禍の中での子どもの楽しみの一つであり、親しむ子どもも増加傾向にあります。こうしたことから、コロナ禍による学校生活や在宅時間を有意義に過ごせるよう、学校図書館の蔵書数を増加させ、さらに図書を貸出する機器の更新を行います。</p> <p>[事業期間] 令和4年度</p>			
目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅時の子どもたちの読書習慣を醸成し、読書機会の充実を図ります。 2. 在宅時の子どもたちの気持ちを和らげ、情緒の安定を図ります。 3. 家庭での探究活動を進めるための参考資料として蔵書の充実を図ります。 4. 授業で扱った著者や内容と関連した書籍を相当数(学級生徒数分)備え、家庭で興味を持って読書ができるように工夫します。 			
財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国補助、5,800千円×10/10)		5,800千円	
	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金800千円)		853千円	

【一般会計】		事業区分	町自主事業	
新規	町立図書館パワーアップ事業		(今回補正額) 4,133千円	
(款)	10.教育費	(項) 5.社会教育費		(目) 10.図書館費
生涯学習課 文化振興係		議案書		17ページ
第4章 豊かな人間性を育むまちづくり		第2節 学びと参加によるまちづくり	第1 生涯学習環境の整備	
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、学校の臨時休業や外出の自粛による在宅を余儀なくされ、ストレスを抱える人が増えています。そのような中、在宅で過ごす時間を豊かなものとし新しい生活様式に対応するため、町立図書館の蔵書を増やし、貸出図書の充実を図ります。</p> <p>[事業期間] 令和4年度</p>			
目的	<p>本事業を通して、蔵書数を増やすことで貸出図書の充実を図り、子どもから大人まで幅広く読書を楽しむことで在宅時間の充実とリラックスタイムの提供を目的とします。</p>			
財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国補助、3,600千円×10/10)		3,600千円	
	一般財源(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金500千円)		533千円	

【水道事業会計】

事業区分		町自主事業
拡充	新型コロナウイルス感染症に伴う水道料金減免	
(款)	(項)	(目)
1.水道事業収益 1.水道事業収益 1.水道事業費用	1.営業収益 3.附帯事業収益 1.営業費用	1.給水収益 1.飲料水供給施設事業収益 4.総係費
上下水道課 総務係		予算書
		24ページ 27ページ 29ページ
第3章 安全で安心して暮らせるまちづくり		第3節 支え合うまちづくり
		第3 社会保障の充実
内容	<p>町民生活を支援するため、水道基本料金を3カ月分減免とその対応に必要な水道料金調定収納システムの改修を行います。</p> <p>上水道 5,143件 飲料水供給施設 51件 簡易水道 1,323件 花園梁瀬簡易水道 132件</p> <p>[事業期間] 令和2年度 ~ 令和4年度</p>	
目的	新型コロナウイルス感染症が経済的に甚大な影響を与えている状況を踏まえ、住民の経済的負担を軽減することで、生活を支援します。	
財源	<p>水道事業収益(収入補正)</p> <p>【上水道の部】 一般会計繰入金 25,040千円 飲料水供給施設 一般会計繰入金 208千円</p> <p>【簡易水道の部】 一般会計繰入金 5,941千円</p> <p>【花園梁瀬簡易水道の部】 一般会計繰入金 501千円</p> <p>(うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額27,700千円)</p> <p>(うち、ふるさとかつらぎ基金繰入金充当額3,700千円)</p>	